2026年度 QCサークル北陸支部主催

経営者フォーラム 実施報告

2026年10月30日

1. フォーラム概要

開催日時　：2026年10月30日(金)　13:30 ～ 20:00

会場、参加人数　：【フォーラム】　175 名(経営者・管理者、推進事務局)
團十郎芸術劇場うらら(石川県小松市)

：【意見交換会】　80 名 、ウレシャス小松(石川県小松市)

・激動する変化に対応し課題解決できる現場人材の育成、および職場活性化を目的として開催。全国の先進的な取り組みや企業の推進事例を通じて、自社の経営改善と組織活性化のヒントを共有しました。





2. 講演①『QCサークル活動の活性化に向けたトヨタ九州での取り組み』

講師:QCサポートFオフィス 代表 古川 孝介 氏(元トヨタ自動車九州(株))

車両品質やデミング賞挑戦を通じた800サークルの推進実体験に基づき、活動停滞を防ぐ推進者の役割として「知恵・物・心」の3つの支援アプローチや、メンバー全員が果敢に挑戦し続ける動機づけなど、明日から自社ですぐに実践できる具体的なノウハウが惜しみなく共有されました。



講演②『コマツの品質経営 ～顧客価値創造活動とイノベーション～』



講師:(株)小松製作所 特別顧問 大橋 徹二 氏(デミング賞本賞受賞)

創業以来の品質重視の歴史を礎に、「顧客にとって無くてはならない存在」であり続けるためのブランドマネジメント活動(顧客価値創造)の深化を解説。
スマートコンストラクションやAHSなど、現場起点のイノベーションと全社横断の品質経営のあり方を力強く語られ、明日からの経営・職場改革に直結する貴重なお話でした。

2026年度 QCサークル北陸支部主催

経営者フォーラム 実施報告

2026年10月30日

3. 推進事例

『QC活動は“気づき”の場 ～デジタルとアナログが育てる現場人材～』



発表者：(株)タガミ・イーエクス 専務取締役・CDO 田上 隆幸 氏

社是『無極』の精神のもと、職人の五感（経験知）をデジタル技術で「共通の事実」として可視化し、人ではなく事実で対話する組織づくりを提示。自作の外観検査アプリ開発等を通じてQC活動を主体的な“気づき”の場へと昇華させ、若手とベテランが心理的安全性をもって改善に挑む現場人材育成の実践プロセスが明快に示されました。

4. 2026年度 表彰 （ QCサークル本部 山ノ川幹事長より授与 ）

QCサークル経営者賞 表彰

(株)タガミ・イーエクス
代表取締役社長 田上 好裕 様



QCサークル推進 石川馨賞 表彰

(株)福井村田製作所
満月 さより 様



5. 意見交換会（ウレシャス小松）

会場を移して行われた意見交換会では、北陸4地区の経営層・管理者の方々が一堂に会し、企業の枠を超えて活発な本音の意見交換が展開されました。



＜ 参加者の声 ＞

・大変有意義なフォーラムでした。
・品質と利益の相関や、課題解決できる人づくりの重要性に共感しました。
・異業種他社の方々との交流も大変良い刺激になりました。